

コースタイム	場所	標高	実標高	備考
8:15	八合目駐車場出発	1255m		
8:47	リフトへの分岐	1455m		
8:57~9:00	非難小屋前で休憩	1490m		
9:19~9:50	岩木山山頂	1615m	1625m	家族連れで混雑・遊園地状態
10:10	非難小屋通過	1490m		
10:26~10:45	ミヅノコサクラ撮影			岩木神社ルートを16分下る
11:08	頂上尾根に戻る	1485m		
11:20	リフトへの分岐	1460m		
11:38	八合目駐車場出発	1265m		

○4:30 碓ヶ関でお目覚め。

5時に出て国道7号線を一路岩木を目指して走る。



岩木神社



道の駅「碓ヶ関」

- ・朝早く道がすいているので快調に飛ばし岩木に入る。まず早朝の荘厳な岩木神社にお参りし、いままでの快調な旅のお礼と、これからの安全を祈願する。

・6時過ぎにスカイライン入口に到着。

早朝に登ろうと意気込んで来たのに、なんとゲートが閉まり通行できず。開門が8:00ということで2時間も待機しなければならぬ。

・途中の嶽温泉に無料休憩所があったのを思い出しUターン。幸運にも水場があったので下着などの洗濯をし、乾かしながらアンパンとコーヒーで朝食をとる。トイレも済ませゲートへ戻る。



早朝の岩木山



岩木山頂

- ・7:50にゲートが開き、私は3台目でゲートを通過。急坂急カーブを登ること15分余、8:06だっ広い八合目駐車場に到着。
- ・そこにはなんとリフトがあり、それに乗れば30分近く短縮できて山頂まで30分余で行けるが当然リフトの下の登山道をのぼる。
- ・朝早いし歩く人は誰もいない。上まで来たら、後から来てリフトで上がってきた人たちでもう賑やかだ。

- ・ここから岩場を登ること30分、念願の岩木山頂上に立つ。まだ早いので頂上には数人。岩だらけの頂上でゆっくり休む。セルフタイマーで記念写真を撮り、さて周りの展望をと思ったが、残念ながら周りには雲があり遠くの山は見えない。
- ・程なく車とリフトを乗り継いで登ってきた観光客まがいの登山客で頂上は満杯状態になりがやがやとうるさい。
- ・そのうちガスが出たり晴れたりの状態になってきた。ガスが晴れて青空が出るたびにキャアキャア歓声でうるさいこと。この騒ぎはやりきれない、早々に頂上を退散。



岩木山頂の混雑

- ・途中ミチノココザクラを求めて岩木神社ルートを下るがなかなか現れない。15分余も下ったところでピンクのかわいい花をやっと発見！もう花も終わりに近かったが何とか写真に収めることができた。
- ・尾根まで戻って、下り道も当然リフトの下を下り八合目駐車場へ11:40に到着。
- ・標高差350m、3時間ちょっとの山登りだった。
- ・今回は頂上でゆっくり休み、ミチノココザクラを探して1時間くらい道草したが、登るだけなら1時間半、リフトを使えば1時間くらいで往復できるまさに家族ずれ向きの観光登山の山になってしまっていた。



ミチノココザクラ

- ・帰り道、朝休んだ嶽温泉の無料休憩所に寄って、洗濯しながら一休み。



弘前城

- ・せっかくだから弘前城を見てゆくことに。城内はただだが駐車場が有料で500円、お城の中に入るには有料なので外から見るだけ。
- ・城内の大木の桜並木はさすがにすごかったが花が咲いていないのが残念。一回りして今日の宿泊地・酸ヶ湯へ向かう。



酸ヶ湯



酸ヶ湯駐車場の一角

- ・酸ヶ湯に到着し立派で広い駐車場の一角に今日の宿泊地を定め酸ヶ湯千人風呂へ。千と千尋の湯場を思わせるような酸ヶ湯の建物と昔と変わらぬ千人風呂。600円はちょっと高いが、やはりそれなりの威厳があつてすばらしい風呂だ。女風呂ができた為か混浴というのに女性が一人も入っていないのがちょっと寂しい。
- ・ローソンのビーフカレーは結構うまい。ナスを2個入れた味噌汁に、きゅうりをまるかじり。天気は良いし、涼しい夕暮れの酸ヶ湯駐車場。ビールは3缶も空けて気分良好。

明日の天気はどうか、おやすみ。